

平成 21 年度当初予算 施策別概要

525 ITの利活用におけるサービスの高度化	52501 情報セキュリティに配慮した効果的・効率的な情報化の推進 (政策部)
(主担当部：政策部)	52502 ITを利活用した行政サービスの提供と行政情報化の推進 (政策部)
	52503 情報ネットワークの整備と適正な運用 (政策部)
	52504 情報格差の是正と情報リテラシーの向上 (政策部)

< 施策の目的 >

(対象) 県民一人ひとりが

(意図) いつでも、どこでも、ITを安全に安心して利活用することで、さまざまな行政サービスが利用できるとともに、時間や場所に制約されない情報発信や交流・連携を行っている

< 施策の数値目標 >

施策目標項目(主指標)		H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度
ITの利活用や地域における交流・連携の基盤となる情報通信環境の整備状況	目標値	-	78.5%	83.5%	92.0%	92.5%
	実績値	75.4%	79.0%			

情報化推進にあたって、次代の情報通信環境である地上デジタル放送の整備状況と今後必要とされる超高速大容量ブロードバンドの整備状況との複合指標(「地上デジタル放送視聴可能世帯の割合×1/2」+「超高速ブロードバンド世帯カバー率×1/2」)

県の取組目標項目(副指標)		H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度
過疎地域等での携帯電話の不通話地域の解消数(累計)	目標値	-	23か所	26か所	28か所	30か所
	実績値	17か所	21か所			
電子申請等利活用件数	目標値	-	36,000件	40,000件	45,000件	50,000件
	実績値	34,584件	34,029件			
M-GISのダウンロード件数	目標値	-	32,000件	38,000件	48,000件	60,000件
	実績値	26,250件	29,630件			

< 進捗状況(現状と課題) >

- ・ブロードバンド(高速大容量)ネットワークの進展とともに、多機能な携帯電話やデジタルテレビなどの新たな情報通信技術の普及などによって、ITの利活用環境は広がりつつあります。
- ・今後は、高度な情報通信技術を安全に安心して、だれもが、いつでも、どこでも利活用することで、容易に情報の受発信を行うことができるなど、県民生活の利便性を向上させる取組が求められています。
- ・行政においては、情報セキュリティに配慮しながらITを利活用することで、積極的な情報提供や情報交流を進め、さまざまな行政サービスの提供を行なうとともに、簡素で効率的な行政運営を実現することが重要な課題となっています。

<平成21年度の取組方向>

携帯電話の不通話地域解消や地上デジタル放送の視聴エリア拡大に向け、事業者や国、市町と連携して取り組みます。

個人情報の保護などの情報セキュリティに配慮しつつ、安定的な情報ネットワークの運用に努めるとともに、住民の利便性の向上・事務の効率化をめざして、ITを利活用した行政サービスの向上に努めます。

厳しい財政事情の中、情報システム全体の保守運用経費の削減に向け、共通機能基盤や中小システムの統合サーバの構築に取り組みます。また、情報システムの効率的な調達に向けて、予算要求前・調達前の審査などを強化するとともに、CIO補佐業務の導入などIT専門家の活用の充実をはかることにより、IT投資の一層の適正化を推進します。

CIO補佐業務：IT投資管理や情報施策・戦略の方向性などについて、県の情報化施策の責任者であるCIO（Chief Information Officer=情報統括責任者）に対して、技術的専門的見地から補佐・助言を行う業務

<主な事業>

移動通信用鉄塔施設整備事業費補助金

【基本事業名：52504 情報格差の是正と情報リテラシーの向上】

予算額：(20) 千円 (21) 12,294千円

事業概要：地域の情報格差を是正するため、移動通信用鉄塔施設整備を行う市町を支援することで、携帯電話の不通話地域の解消に努めます。

セキュリティ対策推進事業

【基本事業名：52501 情報セキュリティに配慮した効果的・効率的な情報化の推進】

予算額：(20) 79,711千円 (21) 175,552千円

事業概要：ウィルス対策や不正アクセス防止など、三重県行政WANのセキュリティ対策を推進するとともに、研修や監査の実施を通じて職員の情報セキュリティ意識の向上をはかります。

情報ネットワーク維持管理費

【基本事業名：52503 情報ネットワークの整備と適正な運用】

予算額：(20) 494,050千円 (21) 350,895千円

事業概要：平成21年度から運用を開始する、本庁と地域機関等を結ぶ新しい情報ネットワークの安定運用に努めます。

IT投資の効率化事業

【基本事業名：52501 情報セキュリティに配慮した効果的・効率的な情報化の推進】

予算額：(20) 42,240千円 (21) 115,011千円

事業概要：CIO補佐業務を導入し、IT調達・管理コストの適正化を推進するとともに、共通機能基盤整備及び統合サーバの提供により、全庁情報システムの適正化、効率化に取り組みます。